



2026 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ピクスタ株式会社
代表者名 代表取締役社長 古俣 大介
 (コード：3416、東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 恩田 茂穂
 (TEL. 03-5774-2692)

2025 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 2 月 14 日に公表いたしました 2025 年 12 月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,000	百万円 219	百万円 225	百万円 158	円 銭 91.17
実 績 値 (B)	2,663	151	142	92	53.44
増 減 額 (B - A)	△336	△68	△82	△65	△37.73
増 減 率 (%)	△11.21	△31.17	△36.66	△41.39	△41.38
(参考) 前期連結実績 (2024 年 12 月期)	2,882	574	566	393	211.02

2. 業績予想と実績の差異の理由

連結売上高につきましては、fotowa 事業において価格改定およびサービスリニューアルを実施したことに伴い、短期的に撮影件数が減少し、売上が減少したことに加え、PIXTA 事業において単品売上が減少したことから、前回予想を下回る結果となりました。

連結営業利益につきましては、fotowa 事業における撮影件数の減少に伴い粗利益が減少したこと等によ

り、前回予想を下回る結果となりました。

なお、PIXTA 事業においては販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、売上高減少が連結営業利益に与える影響を抑制することができました。

連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の連結営業利益の減少に加え、前回予想時点では織り込んでいなかったスタンダード市場への市場替えに伴う費用が発生したことにより、前回予想を下回る結果となりました。

※2025 年度 12 月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表の決算短信をご参照ください。

以 上